

10. 小腸がん

○: 専門とするがん △: グループ指定により対応しているがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり △: グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×: なし ○

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況(○: 実施可/×: 実施不可) / 昨年の実績(あり/なし) ※平成25年1月1日~12月31日						各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ					
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	手術		化学療法		放射線療法 体外照射	ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください		掲載されている内容		
				開腹手術	腹腔鏡 下手術				治療内容	治療実績	医師の 専門 分野		
1 消化器内科	14	8	状況	×	×	○	×	ダブルバルーン小腸内視鏡による早期発見を行っています。	ア	診療科・各部のご紹介 消化器内科 http://www.orh.go.jp/kakuka/naika/syokaki.html	掲載あり	掲載あり	掲載あり
			実績	なし	なし	あり	なし			イ	http://		
2 外科	17	7	状況	○	○	○	×	消化器内科・放射線治療科・臨床病理科との連携を軸に積極的に集学的治療を行っている	ア	http://	掲載なし	掲載なし	掲載なし
			実績	あり	あり	あり	なし			イ	http://		
3 放射線治療科	1	1	状況	×	×	×	○		ア	http://	掲載なし	掲載なし	掲載なし
			実績	なし	なし	なし	なし			イ	http://		
4			状況						ア	http://			
			実績							イ	http://		
5			状況						ア	http://			
			実績							イ	http://		

グループ指定を受ける施設との連携状況
 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること

例: 乳頭部がん、十二指腸がん
 昨年(平成25年1月1日~12月31日)の治療実績ありの疾患名
 乳頭部がん、十二指腸がん、空腸がん、回腸がん